

設備工事省力化、販路拡大に注力

らくらくアルミケーブルシステム

古河電気

古河電気は、作業の省力化に貢献する「らくらくアルミケーブルシステム」の販路拡大に注力している。システムの中で同社が開発したアルミ導体ケーブルは軽くて柔らかいことから、作業負荷の軽減に効

果があり、ヨドバシ梅田タワー（設計施工・五洋建設）の建設では、当初の設備工事計画よりも少ない人数で、作業時間30〜40%の短縮を実現し、設備工事省力化に寄与した。

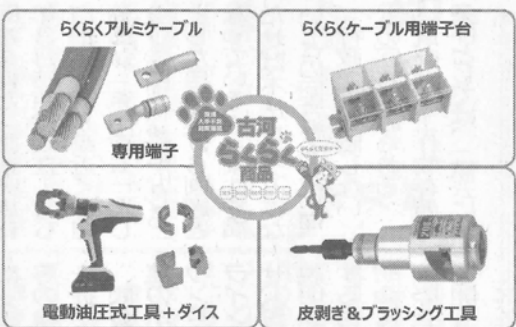
同システムは、らくらく

くアルミケーブルと使用する端子、専門工具、端子台専用工具、さらには端末処理を行うための専用の皮剥ぎ+ブラッシング用工具で構成している。

ケーブルからつなぎ込みまで一貫したシステムを提案した「らくらくアルミケーブルシステム」の特徴としては、「かるい」「簡単」「柔らかい」ことから設備に見合った施工簡略化を実現。質量は、従来の銅CVケーブルに比べて同サイズで半分通電容量を、また従来の銅製CVケーブルに合わせ、1〜2サイズ太くしても約30〜50%の軽量化を実現する。ドラムからの繰り出しは一人でも十分できるとともに、適切なサイズ選定を行うことで銅導体ケーブルと同じように扱うことが可能となっている。

低温化でも剥ぎ取りやすい絶縁被覆であり、曲げやすさは従来の銅製CVケーブルの3分の1の力に低減していることから、同じ曲げ量を与えるのに必要な力は同製品は現行の4割の力で曲げることができ、顧客へ提案し、好評を得ている。

また、専用サイトを開設



らくらくアルミケーブルシステム説明図

の関連部材、工具ならびに、アルミ導体低圧分岐付きケーブル「ハイブリットBH」といった一連アルミ関連製品の仕様や特徴、ケーブル布設を動画で

紹介している。
<https://www.rakuraku-ai.com/>としており、「らくらくアルミケーブル」とそ
 億を自指している。
 売上は24年度までに20